

実施概要

- 日時:令和7年2月18日(火) 18時30分 ~ 20時30分
- 場所:山形郷土館「文翔館」旧県会議事堂1階 議場ホール
- 参加人数:16名(一般公募)

ワークショップの様子

各グループのウォーカブル空間案の発表



ウォーカブル空間案のVR体験



良いと思ったグループの要素への投票



参加者全体集合写真



実施結果

- 第3回ワークショップで各グループが議論して作成したVRを用いて、ウォーカブル空間案をそれぞれ発表しました！
- 各グループのウォーカブル空間案のVRを体験しながら、各自のウォーカブル空間案への意見をワークシートに記入し、どのグループの要素が良かったか、投票しました！

各グループへの意見(一部抜粋)

A
グループ

- 歩道と自転車道が広くて良い
- 固定されたベンチが無いことが良い
- 日除けできるテントで長めの滞在ができて良い
- 埋め込まれたライトが良い雰囲気を出している
- 桜の木が明るい雰囲気が良い

B
グループ

- 流動的に自由に使える空間が良い
- 石畳の舗装が文翔館と合っている
- 様々なファニチャーを置き、色々な人に対応できて良い
- 塀を無くした開放的な感じが良い
- 植栽をジグザグに配置していて空間に広がりがある

C
グループ

- 自転車道と分かれているため、安全で良い
- 様々な形のベンチがあることで選ぶ楽しさがありそう
- 道の両端に桜があることが良い
- ライトが多くて夜間が今より明るく良い
- 歩行者にも自転車にも優しい空間だと思う

D
グループ

- 全面芝生にしたことで自由に配置ができ、いろいろなイベント等をしやすい
- 芝生はインパクトがある
- 足湯は滞在したくなり、山形らしくとても良い
- 文翔館と門を残して一体化していて良い